

早く出陣し和の福有く報謝りし報中出

下九

はるが長恩常多人救出陣を重く承り六月水戸の家を
新賀孫一出府と名義同所出陣と名を以て早朝の八時
より近き際連中三に有共候が府と同日十八日朝の八時
申利人久米重次郎と申仁忠城と名を以て人召符交結
密旨を其外の人方へ示す候に候り
り申す候

本日

本文太田宿より滞留の内名也候の農をたより至り候
四沙汰ハ上より何れもその事ありハ石あり高き候に候
形報の中より見ゆいたりし候に候り候り候り候り候り
そありハ四合の守候てと下り候り候り

○

前中納言孫の附の家来三百人程の飛出候り候り
とも浪人いふよし長恩御遊遊に候に候り候り候り
お好方あり候り候り候り候り候り候り候り候り候り
三ツツ朝外様回そり候り候り候り候り候り候り候り
報謝とて候り候り候り候り候り候り候り候り候り
大恩と建其文

大日本至大誠忠楠公招魂表

菊の今日の乃ありのをとなり候り候り
及て沙圃にあり候り候り候り